

平成16年度 名和町人権・同和教育推進者養成講座

より多くの人にとって、人権・同和問題が身近な関心事となるように、また、地域社会に「差別をしない、させない、許さない心と実践力」の普及を図るため、今年度の養成講座を以下のとおり企画しました。

町民及び町内勤務者または関心のある方ならどなたでも参加できますので、お誘い合わせてお越しください。



回	日時	内容	場所
第1回	6月8日(火) 19:30 ~ 21:30	テーマ「女性の人権と男女共同参画の推進」 講師：大月悦子氏(県立赤崎高校非常勤講師)	人権交流センター遊戯室
第2回	6月22日(火) 19:30 ~ 21:30	テーマ「人権・同和問題をめぐる最近の動向」 講師：荒益正信氏 (鳥取県教育委員会事務局参事監兼人権教育課長)	
第3回	7月27日(火) 19:30 ~ 21:30	テーマ「子どもを通じて考えること ～障害児の療育から～」 講師：北原信氏(県立皆生小児療育センター院長)	
第4回	8月10日(火) 19:30 ~ 21:30	テーマ「障害をとおして見えてくること」 講師：長淵忠文氏(西伯病院副院長)	
第5回	9月7日(火) 19:30 ~ 21:30	テーマ「同和問題と人権問題との関係」 講師：阿久澤麻理子氏(姫路工業大学助教授)(予定)	
第6回	9月28日(火) 19:30 ~ 21:30	テーマ「町民意識調査から見えるもの」 講師：桑本昭氏(町民意識調査分析委員会委員)	

*日程、場所、時間、講師等は、都合等により変更することがあります。
*第5回の講座は、人権問題講演会と併催で起こないです。
【問い合わせ先】
人権推進課
(54 - 2286)



平成16年度 町づくり成人講座 世界遺産研究会

あなたも名和町から世界へ飛び出してみませんか?
名和町公民館では、昨年度に引き続き「世界遺産研究会」を開講します。みなさん奮ってご参加ください。



- (1) ねらい
東南アジアの国々の世界遺産の歴史や魅力を研究する。
自ら訪問して異国の文化や歴史を自分の目で確かめる。
アジアの歴史や生活を体験して国際化時代の地域文化について考える。
- (2) 学習方法
海外日本人学校に勤務した先生から外国や世界遺産の話聞く。
東南アジアの文化遺産や遺跡について学ぶ。
学習した遺産、遺跡について見学方法を学び自己負担で行ってみる。
現地研修終了後、写真展を開き学習結果を町民の方に紹介する。
海外旅行の手続きや方法について具体的に学習する。

回	日時	内容	会場
第1回	6月24日(木) 19:30 ~ 21:30	開講式 報告「平成15年度世界遺産研究会視察報告」 (アンコールワット・アユタヤ訪問記) 野津 哲男氏・戸野 隆弘氏・福間 晃氏 松本 史人氏・大下 修一氏 解説「世界遺産の魅力」	名和町公民館
第2回	8月27日(金) 19:30 ~ 21:30	講演「ミャンマー(ビルマ)見聞録」 講師：鳥取南中学校 清水 紀和 教諭 (元ヤンゴン日本人学校勤務) 講義「海外旅行のススメ」(海外旅行の計画) 講師：名和中学校 福間 晃 教頭 解説「世界遺産の魅力」	
第3回	10月7日(木) 19:30 ~ 21:30	講演「シンガポール・ワルシャワ見聞録」 講師：前米子児童文化センター館長 樋口 直樹氏 (元シンガポールとワルシャワ日本人学校勤務) 講義「海外旅行のススメ」(海外旅行の実際) 講師：名和中学校 福間 晃 教頭 解説「世界遺産の魅力」	

日
程

精神保健福祉ボランティア講座

ストレスの多い社会の中で、子どもからお年寄りまで、心の病気は誰でもかかりやすく、身近な問題です。心の病気や障害について学び、あなたの身近な問題として考えていただきたく、精神保健福祉ボランティア講座を実施します。
安心して暮らせる町づくりを進めるため、みなさまの参加をお待ちしています。



受講ご希望の方は・・・
【参加料】 無料
【定員】 各町3人程度
全講座に参加可能な方
【申し込み期限】 6月18日(金)
【申し込み方法】
電話または申し込み用紙
(保健福祉センターにあります)
【問い合わせ先】 福祉保健課
(54 - 5207 FAX54 - 5087)

回	日時	内容	場所
第1回	7月2日(金) 13:30 ~ 15:30	医師講義 「精神障害者とボランティア活動」 ～病気の理解と障害者の現状～ 講師 精神保健福祉センター所長 原田 豊氏	中山町
第2回	7月21日(木) 13:30 ~ 15:30	交流 「病気の理解と障害者の現状と課題」 グループワーク交流～当事者を交えて	中山町
第3回	8月上旬 10:30 ~ 15:00	見学、交流 ひまわり・淀江作業所 グループワーク	大山町
第4回	9月中旬 13:30 ~ 15:30	まとめ 「これからのボランティア活動について」 講師 精神保健福祉センター 元木 順子氏 *意見交換 昨年度ボランティア講座を修了して ～ほっとサロン指導員に聞く	名和町



- (3) 募集対象
アジアなどの外国の生活や文化についての話が聞きたい人
チャンスがあれば外国に行ってみたく思っている人
個人やグループでの海外旅行の方法を知りたい人
文化、歴史、自然などの世界遺産を見たいと思っている人
パスポートやビザを個人で取得したい人、取得方法を知りたい人
- (4) 申し込み
6月22日(火)までに公民館(54 - 2688)に申し込んでください。
- (4) 資料代
名和町、大山町、中山町の在住者及び在勤者は無料
その他の人は300円



名和町から

教育委員会事務局 移転のおしらせ

教育委員会事務局と公民館の事務室は、5月31日から、名和町公民館の旧講堂に移転しました。

なお、電話とファックス番号は、次のとおりです。

【教育委員会事務局】	FAX 54 5211 (従来どおり)
	FAX 54 5212 (従来どおり)
【公民館事務局】	FAX 54 2688 (従来どおり)
	FAX 54 5212 (変更あり)
【公民館図書室】	FAX 54 2688 (従来どおり)
	FAX 54 5215 (従来どおり)

児童手当の現況届の提出をお忘れなく！

児童手当を受給している方は、毎年6月1日現在の状況を記入した「現況届」を提出することになっています。

この届けは、児童手当を引き続き受ける要件があるかどうかの確認を受けるためのものです。現況届の提出がないと、6月からの手当が受けられなくなりますのでご注意ください。提出書類は各家庭に郵送しますので、要領を良く読み、期限までに提出していただくようお願いいたします。

【問い合わせ先】
福祉保健課 (54・5207)

税金は納期限内に納めましょう

新しい年度が始まり、4月から6月にかけて、各税金の納税通知書が、みなさんのお手元に届けられます。町に納められる税金は、住みよいまちづくりのために使われる貴重な財源です。財源の計画的な活用のためにも、税金の納期限内の納付にご協力ください。

花づくりコンクール 作品募集

初夏の日差しを浴びながらいきいきと咲く花が、庭先や道沿いを彩る季節となりました。家庭で、地域で、職場で、道ゆく人が楽しめるような四季折々の花づくりをしておられる方の作品を募集しています。自薦・他薦は問いません。道路沿いに植えてあるきれいな花を見つけたら、ぜひご一報を。対象 町内で花を育てている

名和町町制施行 50 周年記念

みくりやポートフェスティバル&鳥取県海と魚とのふれあい祭 2004

後醍醐レース 参加チーム募集!!

このレースは、1チーム5人でおこないます。スタートは、後醍醐天皇役の人を船に乗せ、船頭役が船を漕いで「お腰掛け岩」に上陸します。天皇を待ち受けていた3人の名和公一族役が騎馬を組み、天皇を乗せてイベント会場内のゴールを目指すという「太平記」にちなんだ競技です。

日時 7月25日(日)正午スタート

会場 御来屋漁港周辺

参加資格

18歳以上の人(性別不問)
騎馬に乗る人は後醍醐天皇の仮装をすること
小学生が参加できるルールも検討中です

参加料 1チーム2,000円

申し込み方法

申込書に参加料をそえて、実行委員会事務局(役場企画財政課 54-5202)へ申し込んでください。(先着16チーム)

応募締め切り 7月12日(月)

表彰・賞金

- 優勝チーム・・・10万円
- 後醍醐天皇そっくり賞・・・3万円
- 参加賞・審査員特別賞・・・当日のお楽しみ

個人、団体
応募方法) いずれかの方法でご応募ください)

写真を撮って郵送または直接役場までお持ちください(写真はお返しできませんのでご了承ください)

役場企画財政課 (54 5202)に電話で応募する(こちらで写真を撮りに行きます) *ふるつてご応募ください。
募集期間
平成16年9月下旬まで

鳥取県から

鳥取NOW62号 好評発売中です！

「鳥取NOW」は、鳥取県の優れた自然、歴史、人、産業、経済、文化、レジャー、スポーツなど幅広い分野にわたる情報を掲載した情報誌です。
1冊300円で、現在、第62号を発売しています。数に限り



がありまますので、ご希望の方は、お早めに企画財政課で買い求めください。
【問い合わせ先】
企画財政課 (54 5202)

巻頭特集

不思議の山 三徳山
市毛良枝 三徳山をゆく

国・その他の 機関から

裁判官採用試験

裁判所では、次のとおり平成16年度の裁判所事務官採用試験をおこないます。

学生募集中！ 放送大学で生涯学習を

放送大学は「いつでも、どこでも、誰でもが学べる」地域の

【問い合わせ先】
〒680 0011
鳥取市東町2丁目223番地
鳥取地方裁判所事務局総務課
人事第一係
(0857 22 2171、
内線315)

入学の機会は年2回
4月入学 (募集期間 12月5日から2月末日)
10月入学 (募集期間 6月15日から8月末日)

【問い合わせ先】
放送大学鳥取学習センター
(0857 31 1132)
ホームページ
<http://www.u-air.ac.jp/hp>

人の動き (5月末現在)

世帯数	2,333戸 (-1)
人口	7,484人 (-5)
男	3,588人 (1)
女	3,896人 (-6)
転入	12人 転出 14人
出生	5人 死亡 8人

あおいきといき

「大山新茶まつり」では、毎年茶畑が無料開放され、来場者は自由に「茶摘み」を体験することが出来ます。
新茶の香りに包まれて、家族や友達と茶摘みを楽しむ人々の姿を撮影しようと、カメラ片手に茶畑をうろついていた私の耳に、「パリッパリッ」と不愉快な音が聞こえてきました。振り返ると、そこでは中年の男女が大きなポリ袋を手に、茶葉を文字通り「むしり取っているではありませんか。」
「無料だから」「自分さえよければそれでいいのじゃないか。周囲の...とりわけ子どもたちのまっすぐな視線を気にもしない大人たちの姿に、昨今の様々な社会問題の根幹を見た気がした。一日でした。」 (R)